

6月

心が落ち着く わらべうた

わらべうたは歌を歌いながら子どもの体に触れます。つんつんとつついたり、こちょこちょしたり、ゆっくりしたリズムで揺らしたりして楽しめます。保育士にしてもらうことから、人形相手に、してあげたり、友だち同士でし合ったりと、だんだん遊び方が変化していきます。人と触れ合う安心感や信頼感を感じたり、体全体でゆっくりしたリズムを感じ取ることができるようになってきます。

うまはとしとし

♪うまはとしとし
ないてもつよい
うまはつよいから
のりてさんもつよい
パカッパカッ♪



♡保育士がするようにお人形をひざにのせて「うまはとしとし」と歌いながら楽しむ2歳児



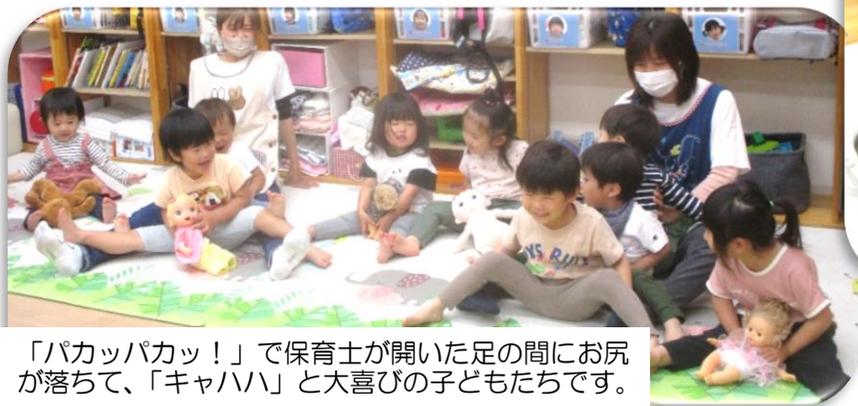
えんやらもものき

♪えんやらもものき
ももができたらだれにやろ
こうたくんにあげよか♪



おかあさんのおひざ

♪おかあさんのおひざ ゆらゆらり…♪
ごろりとみんなが寝っ転がって体を
ユラユラとしてくれます。
♪スイッチポンでこちょこちょ♪



「パカッパカッ！」で保育士が開いた足の間にお尻が落ちて、「キャハハ」と大喜びの子どもたちです。

2歳児さんも保育士と一緒にタオルケットを持って「えんやらもものき」と0歳児さんを揺らしてあげています。



♡2歳児女児

二人が顔を見合わせながら人形をのせて「えんやらもものき」と歌いながら揺らしてあげています。



キャッハハ
キャッキャッ

「こちょこちょ」としてもらって「キャッキャ」と大喜びの0歳児さん